

すべてを地域のために

# TOHO BANK REPORT

東邦銀行ディスクロージャー誌（情報編）2019年3月期



すべてを地域のために

東邦銀行

# すべてを地域のために



取締役頭取 北村清士

## ごあいさつ

皆さまには、日頃より東邦銀行グループをご利用、お引立ていただき、誠にありがとうございます。

ここにディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

さて、当行の主要な営業基盤である福島県の経済につきましては、先行きに不透明感がみられるものの、公共投資や設備投資は高水準で推移しており、また個人消費も雇用・所得環境などを背景に緩やかに持ち直しの動きを続けております。

こうした中、長期ビジョンである「地域を豊かに・お客さまの繁栄のために・私たちの成長で～より大きく・より強く・よりたくましく～」の実現に向けて、2018年度から3か年の中期経営計画「とうほう“健康バンク・健全バンク”計画」に取り組んでおります。

当行は、東日本大震災からの復興や地域のさらなる成長に向け、円滑な資金供給や産業活性化に資する取組みを進めるほか、復興支援事業などにも積極的に参画しております。「地

方創生」の取組みでは、福島県ゆかりの経済人とのネットワーク構築を目的とした「ふるさと応援 在京福島県経済人の集い」や、福島の地酒をPRする「ふるさと応援 ふくしま酒まつり」を継続開催するとともに、福島県内自治体をサポートする取組みとして「とうほう・地方創生セミナー」の開催や自治体との包括連携協定の締結など、地域の活性化に向けた諸問題に対して、お客さまや自治体と連携した取組みを実施しております。さらに、2019年4月、近年の企業における人材不足等の経営課題の解決に向け、東北地方の金融機関では初となる「有料職業紹介業務」の許可を取得し、「人材紹介業務」を開始いたしました。

また、お客さまの円滑な資産承継や相続対策ニーズの高まりにお応えするため、東北の地方銀行では唯一となる銀行本体での「遺言信託・遺産整理業務」の取扱いのほか、2019年3月には金銭信託「遺言代用信託」・「暦年贈与型信託」の取扱いを開始いたしました。引き続き、多様化する地域・お客さまのニーズにお応えするため、「地域・お客さま第一」を基本とした営業戦略を展開してまいります。

当行は、地方銀行9行が参加する広域連携の枠組みである「TSUBASA アライアンス」に参加しております。「TSUBASA FinTech 共通基盤」によるフィンテックサービスの提供を開始したほか、次期基幹系システムとして「TSUBASA 基幹系システム共同化」への参加に向けた検討を行っており、お客さまへの金融サービス高度化に向けた取組みを着実に進めております。

私ども東邦銀行グループは、これまで、そしてこれからも地域経済・社会の発展に貢献することを使命とし、ふるさと「ふくしま」とともに歩み続けてまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

## プロフィール

設立	1941年11月4日	資本金	235億19百万円	総預金	5兆6,701億円
本店所在地	福島市大町3番25号	従業員数	2,136人	貸出金	3兆5,645億円
店舗数	本支店118カ店 (福島県内105、県外12、インターネット支店1)	総資産	5兆8,999億円		

(2019年3月31日現在)

## 長期ビジョン

ふるさと

# 地域を豊かに・お客さまの繁栄のために・私たちの成長で

～より大きく(業容)・より強く(収益性)・よりたくましく(健全性)～

## 中期経営計画

〈計画名称〉

# とうほう“健康バンク・健全バンク”計画

(とうほう健康・健全バンクプラン)

計画期間:2018年4月～2021年3月

### 健康バンク

#### 収益性

金融機関を取り巻く経営環境の大きな変化は好機。  
地域・お客さまとともに成長し続ける地域金融機関

### 健全バンク

#### 財務体質

健全な業務運営、健全な財務体質を通じ、地域・お客  
さまの信頼に応え続ける地域金融機関

#### 基本方針

- Ⅰ ふるさと総活躍実現のための積極的貢献
- Ⅱ 「地域・お客さま第一」を基本とした営業戦略の推進
- Ⅲ 変化する経営環境に打ち勝つ健全な経営体質の確立
- Ⅳ 地域・お客さまの成長を担う人材の育成
- Ⅴ 働き方大改革推進によるいきいき職場づくり

## 地方創生への取組み

### 「ふるさと応援 在京福島県経済人の集い」を開催！

- ◆2019年2月4日、帝国ホテル東京において「第5回 ふるさと応援 在京福島県経済人の集い」を開催しました。
- ◆本集いは、首都圏等で活躍する本県ゆかりの上場企業等の役員と、県内自治体首長等が一堂に会し、人的ネットワーク構築をお手伝いすることで県内産業振興等を目指すため、当行が独自に開催しているものです。
- ◆今回は新たな取組みとして「福島県に工場・グループ会社等で進出する上場企業」をお招きし、本県ゆかりの経済人、福島県知事ほか県内市町村長、商工会議所会頭、当行役員を合わせて、過去最大となる300名参加のもと、交流を深めました。
- ◆また、今回は参加者の皆様から会費を頂戴し、その相当額を「ふるさとふくしま応援寄付金」として、当行より福島県に寄付を行い、ふるさとふくしまに貢献しました。



経営  
地域  
への

### 「ふるさと応援 ふくしま酒まつり」でふくしまの地酒をPR！

- ◆2019年4月11日、12日の2日間、東京・丸の内ビルにおいて「第6回 ふるさと応援 ふくしま酒まつり」を開催しました。このイベントは全国新酒鑑評会で6年連続日本一（イベント当時）に輝いた本県が誇る「ふくしまの地酒」を、東京の中心地からPRすることで、認知度向上と消費拡大を目的として開催しているものです。
- ◆今回は新たな取組みとして厳選した銘柄を揃えた「プレミアム飲み比べセット」を提供し、本県地酒の魅力を来場者の皆様にご堪能いただきました。



## 再生可能 エネルギーの推進



2010年に運転を開始した「滝根小白井ウインドファーム」  
(写真提供：株式会社ユーラスエナジーホールディングス)

目標2040年までに  
100%

- 福島県における再生可能エネルギー発電の賦存量は、原油量換算でおよそ45億キロリットル相当と試算されており、福島県は再生可能エネルギーによる発電のポテンシャルが高い地域とされています。  
(出展：福島県再生可能エネルギー推進ビジョンより)
- こうした地域特性を活かし、福島県では様々な再生可能エネルギー導入が促進されています。
- 具体的な導入目標として、2040年までに福島県内のエネルギー需要量の100%相当の電力を再生可能エネルギーによって生み出すことを掲げ、県内各地に多くの再エネ発電所の導入が進められています。

# 支援、 活性化 取組み

## 福島発→世界へ 海外進出支援の取組み



### 〈とうほう〉グローバルネットワーク

駐在員の声

#### JICA案件(ベトナム浄化槽設置)支援

2018年5月に県内3社共同企業体が、JICAのODAを活用した「普及・実証事業」(ベトナム浄化槽設置)の正式契約を締結。



バンコク商談会 (2019年 6月)

上海商談会 (2019年 10月)

ベトナム商談会 (2019年 10月)

福島県と協働で出展企業を支援し、県内企業への海外販路拡大支援を目的として実施しているものづくり商談会です。当行では、海外へ事業展開されるお客様のニーズに応えるとともに福島県経済の国際化に貢献できるよう努めてまいります。



#### ★ ベトコムバンク



駐在員 松岡政晃

「県内企業のベトナム現地法人の支援をしています!」

タイ・カシコン銀行、三菱UFJ銀行シンガポール、千葉銀行NY、福島県上海事務所にも派遣中!

# お客さまのライフステージやニーズに合わせて、



## 若者世代

大切なお子さまの将来のために

蓄える

- 積立定期預金「きりん物語」
- 新規口座開設（18歳以下対象）  
「あつまれ元気なふくしまっ子！」



給与振込と合わせて  
Alwaysカードで  
おトクに便利に!



借りる

- 教育資金専用口座「未来・ふくしまっ子」
- ジュニアNISA

備える  
運用する

便利に

- 東邦Alwaysカード
- 東邦Alwaysデビットカード
- とうほうスマホ通帳プラス

とうほう ID

- 家計簿アプリ  
「マネーフォワード for 東邦銀行」
- 貯金アプリ  
「finbee」

## 現役世代

社会人の第一歩は「お金の管理」から

- 給与振込
- 財形預金
- 定期預金



- 多彩なローン商品

住宅ローン・リフォームローン  
オートローン  
教育ローン  
フリーローン・フリーローンキララ 女性専用  
カードローン

- とうほう <sup>イデコ</sup> iDeCo プラン  
(個人型確定拠出年金)
- 投資信託
- NISA・つみたてNISA
- 保険商品



- インターネットバンキング
- ATM

# さまざまな商品・サービスをご提供いたします！

## シニア世代

充実したセカンドライフをお送りいただくために

- 年金受取
- 退職金専用定期預金「Newステージサポートプラン」
- 年金受給者専用〈とうほう〉「スーパー年金定期Ⅱ」
- 相続専用定期預金「とうほう・想いのかけはし」



東北地銀初!  
資産承継の  
お手伝いのために

- とうほう遺言信託
- とうほう遺言代用信託
- とうほう暦年贈与型信託
- 資産承継のコンサルティング(相続・贈与)
- 投資信託
- NISA・つみたてNISA ● 保険商品



東邦銀行のATMは東邦銀行発行のカードでいつでも利用手数料無料! 支店のATMは一部店舗を除き、毎日朝7時～夜10時までご利用いただけます!

いつでも、どこでも  
簡単! 便利!

### とうほうスマホ通帳プラス

紙の通帳を発行せず、残高や入出金をスマートフォンで確認する通帳(無通帳口座)です。お持ちの口座からの切り替えや新規口座作成時に同時申込みいただけます。

POINT  
01

通帳記帳や  
繰り越しが不要!

POINT  
02

お申し込み後明細の  
確認がいつでも可能!

POINT  
03

環境にもやさしい  
エコな通帳!

POINT  
04

通帳紛失・盗難の  
心配不要で安心!

### とうほう遺言信託

資産承継(相続)のご相談から始まり、お客さまのお考えに基づく公正証書遺言の文案作成、遺言書の保管、相続開始後に遺言書の内容の通りに遺産分割の手続きを行います。

< 遺言信託をお申いただくことで >

大切な財産を引継ぐ方を指定できます

自身の想いを伝えられます

遺産分割協議が不要になります

東邦銀行が相続手続きを代行しますのでご家族の負担が軽減されます



## フィンテックの取組み

### FinTech（フィンテック）とは…

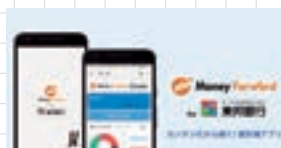
FinanceとTechnologyの2つを併せた新しい金融サービス



#### 東北地銀「初」

#### マネーフォワード for 東邦銀行 (2016年6月～)

- 家計簿の自動作成
- 入出金や東邦Always・デビットカード等のご利用情報を表示



#### 県内「初」

#### 東邦銀行通帳アプリ (2017年11月)

- 紙の通帳を発行せず、スマートフォンを利用して、いつでもどこからでも残高や取引明細を簡単に確認



#### スマートフォン用「ポータルアプリ」(2017年3月～)

- 簡単・便利に各種サービスをご利用いただけるよう様々なサービスを本アプリに集約



#### J-Coin Payへの参画～キャッシュレス推進への取組み～(2019年4月～)

- みずほ銀行が提供するスマホ決済サービス「J-Coin Pay」の利用が可能に



## TSUBASAアライアンス(地銀9行による広域連携) (2019年6月末現在)



地域の持続的な成長や金融システムの高度化、参加行グループの企業価値の増大に資する連携施策の立案・推進、参加行のトップライン増強・コスト削減に寄与する施策の立案・検討を行うことを目的に2015年10月に発足した地銀9行（当行、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、北洋銀行、北越銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行）が参加する広域連携の枠組みです。当行は、2016年3月に参加し、広域連携および規模のメリットを最大限活かしながら、様々な分野で連携の幅を拡大しております。

### 主な連携施策

#### T&イノベーションセンター(株)(TSUBASA&日本IBM)

- TSUBASA FinTech 共通基盤（オープンAPI）<sup>(注1)</sup>の開発・運用・保守

#### 金融サービスの高度化

- 相続関連業務の提携
- 資産運用業務にかかる提携
- 地方自治体向け公金収納サービスに関する業務提携
- お客さま相互紹介、等

#### TSUBASA 基幹系システム共同化<sup>(注2)</sup>

- 次期当行基幹系システムとして、TSUBASA 基幹系システム共同化への参加を検討

(注1) APIとは、Application Programming Interfaceの略。お客さまの同意に基づいて銀行等のシステムに外部から接続して安全に情報を取得できるようにする仕組みで、その仕様等をフィンテック企業等の外部事業者に公開することを「オープンAPI」といいます。

(注2) 株式会社千葉銀行、株式会社第四銀行、株式会社中国銀行および日本アイ・ピー・エム株式会社が構築した、開発・運用・保守を共同で行うシステムです。



# TOHOの働き方大改革

「人を大事に」という経営方針に基づき、多様な人材の育成・活躍推進に努めております！



次世代育成支援対策推進法に基づく  
特例認定「プラチナくるみん」<sup>※</sup>を取得

※ 優良な「子育てサポート企業」としての厚生労働大臣特例認定

## 朝型勤務

業務効率の上がる“朝型”ヘシフト  
朝6:30から勤務可能

## フレックスタイム制

従業員が日々の  
始業・終業時間を選択

## 短時間勤務

1日4時間、5時間、  
6時間勤務に加え、  
週4日・1日8時間勤務も可能

## とうほう Every week・ Premium Wednesday!!

毎週水曜日を早帰りの日として  
心身ともにリフレッシュ

## 女性活躍推進法に基づく 優良企業認定「えるぼし」を取得

※ 厚生労働大臣認定 愛称「えるぼし」2段階目

女性活躍推進法に基づく行動計画の達成状況  
(2019年3月31日現在)

◆ 全役職者に占める女性の割合

**18.4%**  
(目標 20%以上)

◆ 女性総合職の平均勤続年数

**13.6年**  
(目標 15年以上)

## ベテラン・シニアの活躍 (2019年3月31日現在)

60歳から65歳まで

…毎日勤務、ポスト職への登用 **25名**

65歳から70歳まで

…「シニアサポーター」として活躍 **30名**



## 研修センター 「とうほう庭坂キャンパス」

とうほうユニバーシティでは若手  
からベテランまでキャリアアップが  
可能な研修や自己啓発の場を提供。



## 「模擬店舗」

窓口業務を実際の設備で学ぶことができる環境整備により、実践的な研修が可能。



働き方大改革

総活躍

多様な人材の  
育成・活躍  
(ダイバーシティ)

仕事と家庭の  
両立支援

## イクまご休暇



**37名**取得 (うち男性3名)  
(2019年3月31日現在)

孫のための育児休暇制度  
働く親世代を支援する取組み

## 「復職支援セミナー」の開催

育児休業からの復職者を対象に半期に1度開催  
● 累計参加者数 66名

## 「介護セミナー」の開催

ご家族を含めた従業員を対象に年1回開催  
● 累計参加者数 125名

## 人材育成への取組み

# ESGへの取組み

東邦銀行グループは、持続的発展が可能な社会を目指すためESG（環境・社会・ガバナンス）、SDGs（持続可能な開発目標）へ積極的に取り組んでまいります。

- ◆当行では、より一層の持続的発展が可能な社会を目指すため東邦銀行グループとしての「ESGへの取組み方針」を制定いたしました。
- ◆また、TSUBASAアライアンス参加行（当行、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、北洋銀行、北越銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行）として、国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献すべく、地域の社会・環境課題に対する取組み方針をまとめた「TSUBASA SDGs宣言」を制定いたしました。

（東邦銀行ホームページに「ESGへの取組み方針」を掲載しております。 <http://www.tohobank.co.jp/>）

## SDGs(Sustainable Development Goals)とは？

2015年に国連において採択された、持続可能な世界を実現するための17の目標と169のターゲットから構成される2030年までの国際目標。



## ■ESG/SDGs融資・私募債の取扱い

ESG/SDGsに取り組んでいるお客さまを金融面からサポートすることを目的にESG/SDGs融資・私募債の取扱いを2018年7月より開始しております。

<取扱件数・金額>

ESG/SDGs貢献型融資  
3件・1.2億円

ESG/SDGs応援型私募債  
23件・23.1億円  
(2019年3月末)



# E nvironment 環境

地球温暖化をはじめとした環境問題に対し、植林活動や本業をつうじた温暖化対策等によりCO<sub>2</sub>排出量削減に取り組んでおります。

## 環境保全活動

### ■とうほう・みんなの森づくり

2009年より始まった「とうほう・みんなの森づくり」は今年で12回目を迎え、累計約4,000本の植樹を行っております。



### ■尾瀬ファンドの販売・寄付

収受した信託報酬の一部を公益財団法人尾瀬保護財団に寄付する投資信託「尾瀬紀行」を取扱っております。

累計寄付額：12,760,067円  
(2019年5月末)



## エネルギー・資源

### ■再生可能エネルギー

大型案件も含めて再生可能エネルギー案件に積極的に対応しております。

再生可能エネルギー関連融資  
実行額：1,665億円  
(2019年3月末)



### ■環境に配慮した店舗づくり

店舗の新築や建替えには太陽光発電システムを搭載し、グリーンカーテンやLED照明を導入するなど省エネルギーに努めております。



### ■ペーパーレス化への取組み

ペーパーレス化への取組みとして、取締役会をはじめとする諸会議・打合せをノートパソコンを活用し開催するなどペーパーレス化に努めております。



### ■廃棄物の再資源化

廃棄物となるペットボトルのキャップを集め、リサイクル業者を通じての資源の再利用と二酸化炭素排出量の抑制に努めております。



地方創生・地域社会支援を目的にお客さまの本業支援や地域活性化に貢献する活動を行っております。また、女性やシニア、チャレンジの活躍などダイバーシティを推進しております。

## 地域社会支援

### ■ 寄付型私募債による寄贈

発行手数料の一部から、お客さまが希望される学校や福祉・養護施設、美術館、消防団等へ備品・図書等を寄贈しております。



### ■ 年金感謝3Days／年金コンサートの開催

当行で年金受取を指定されているお客さまに向け、「年金感謝3Days」や「年金コンサート」を開催し、コミュニティの場を提供しております。



### ■ 教育活動支援 (小・中・高・大)

地域の金融リテラシー向上、および将来の地域経済に貢献する人材を育成することを目的に、小学生から大学生まで様々な金融教育活動を行っております。



### ■ 文化・スポーツ振興

子供たちの夢実現や、地域の文化・スポーツ振興を図るため、「陸上教室」や「水泳教室」の開催、各種協賛を行っております。



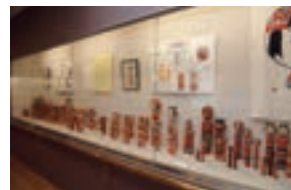
### ■ 一般財団法人 とうほう地域総合研究所の活動

一般財団法人 とうほう地域総合研究所は、福島県内における経済一般および諸産業の動向などに関する調査研究を行い、月刊誌「福島の進路」の発行・経済講演会の実施・研修会への講師派遣等を通して、地域経済・産業等に関する情報を提供しております。



### ■ 公益財団法人 東邦銀行教育・文化財団の活動

公益財団法人 東邦銀行教育・文化財団は、福島県内の文化・スポーツ団体を対象に助成事業を実施。年間20～40団体に対し助成金を交付しております。(2019年3月末までの助成団体数は862団体) また、同財団は奨学金事業も行っており、年間25名(通常枠15名および未延財団特別枠10名)に対し、奨学金を支給しております。(2019年3月末までの奨学金支給人数は497名) さらに、同財団は「原郷のこけし群西田記念館」を運営・管理しております。



## ダイバーシティ

### ■ チャレンジの活躍 株式会社とうほうスマイル

2012年3月にハンディキャップを持つ社員が中心となる100%出資の子会社として設立しました。  
当行グループ全体の障がい者雇用総数70名  
(2019年4月1日現在)



※「障害者雇用促進法」法定雇用率2.2%を上回る水準

### ■ 事業所内保育施設 とうほう・ みんなのキッズらんど

2014年10月にオープンし、現在、福島市2カ所、郡山市1カ所の県内3カ所に開設しております。  
利用者数 計99名  
(2019年3月31日現在)



## シニアの安心・安全に向けた取組み

### ■ 店舗環境の整備

ご来店されるお客さまの利便性向上のため、座ったままご記入いただける記帳台や、杖ホルダーの設置など店舗環境の充実に努めております。  
(車いすは原則全店に設置。)



### ■ 対応人材の育成

高齢者・障がい者向けサービスに対応できる体制の構築のため、対応人材の育成に努めております。

- 「サービス介助士」受講者数447名
- 「認知症サポーター養成講座」受講者数1,012名  
(2019年3月31日現在)



## 行員によるボランティア活動

### ■ 災害ボランティア派遣

西日本豪雨災害で大きな被害を受けた岡山県倉敷市真備地区でボランティアチームが活動しました。



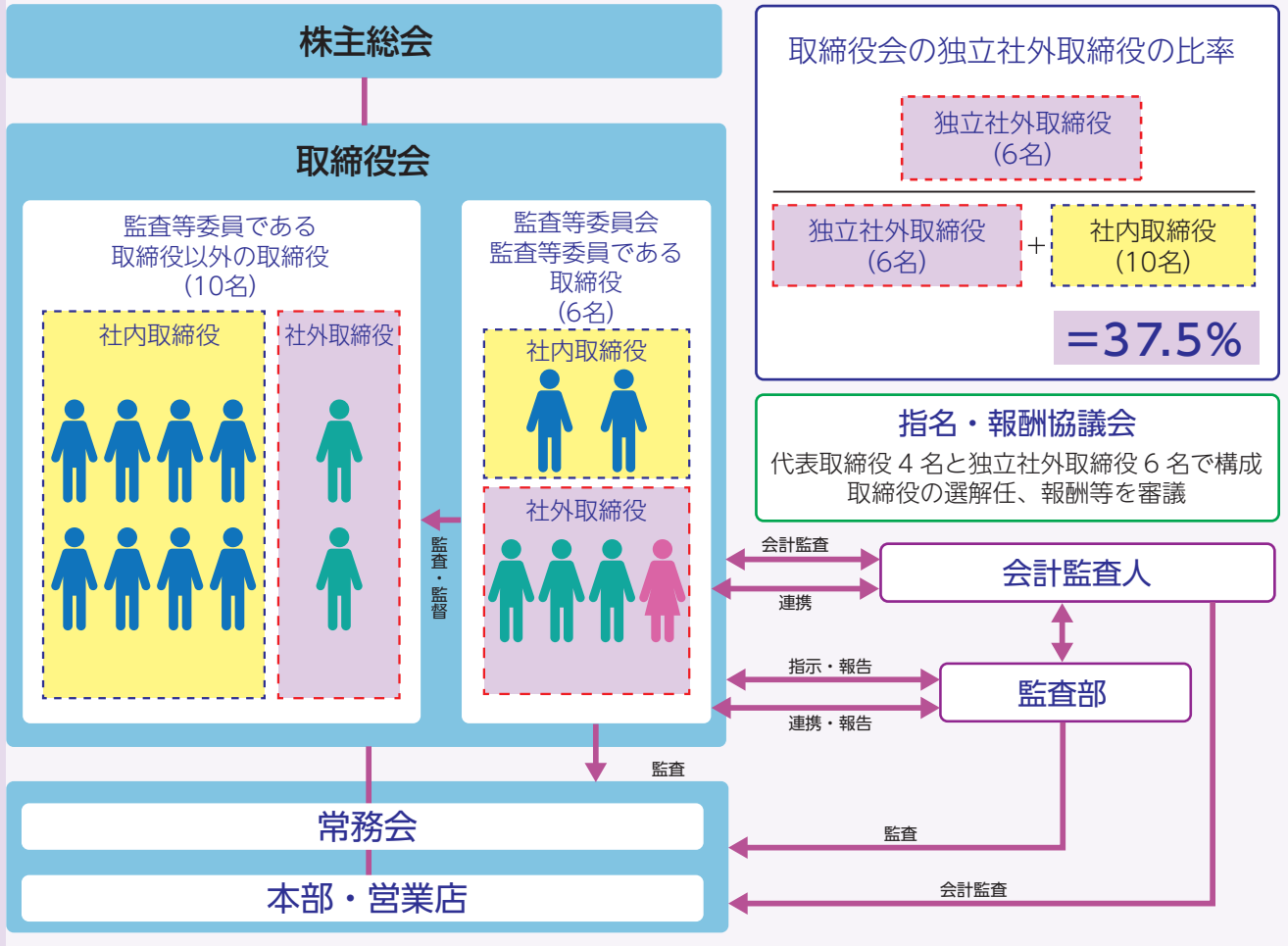
### ■ クリーン作戦の実施

全店一斉での行員による清掃活動を実施し、地域の美化活動に努めております。



当行グループは、企業理念である社会的使命「地域を見つめ、地域とともに」、経営姿勢「お客さまの満足のために」、行動規範「新しい感覚と柔軟な発想をもって」のもと、法令等遵守の徹底、健全な業務運営の確保および揺るぎない信頼性の確立を図っております。

## コーポレートガバナンス体制



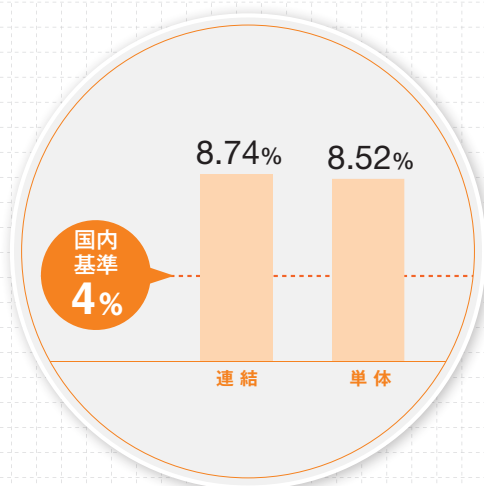
2019年3月期、安定的な収益および十分な健全性を確保し、皆さまからの高い信頼を得ております。

連結	親会社株主に帰属する当期純利益	自己資本比率	総預かり資産残高 (総預金+預かり資産)
	35億円	8.74%	
単体	当期純利益	自己資本比率	6兆1,203億円
	40億円	8.52%	

### 自己資本比率 (2019年3月末)

銀行の健全性をあらわす自己資本比率は、国内基準の4%を上回っております。

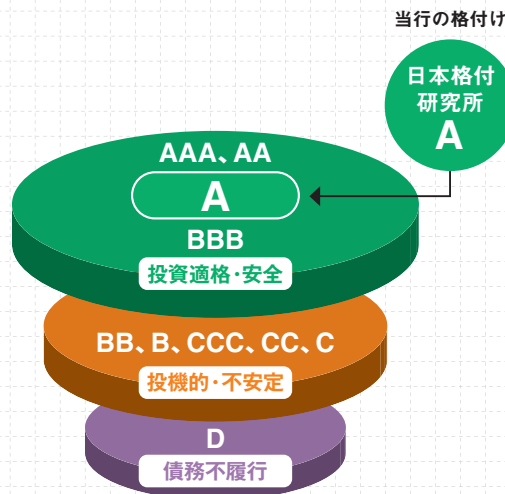
銀行経営の健全性を測る上で重要な指標となっている自己資本比率は、連結で8.74%、単体で8.52%となっており、国内基準の4%を上回っております。



### 当行の格付け (2019年3月31日現在)

投資適格水準の評価を得ております。

当行は、日本格付研究所から「A」の長期優先債務格付けを取得しており、投資適格水準となる評価を得ております。



## 損益の状況

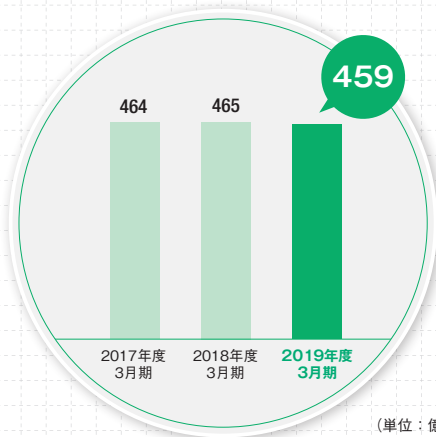
コア業務純益は108億円となりました。

役務取引等利益が過去最高となったほか、全行的な業務改革（BPR）による経費圧縮努力等により、銀行業務の根幹をなす本業部分の利益である「コア業務純益」は前年同期比9億円増加し108億円となりました。

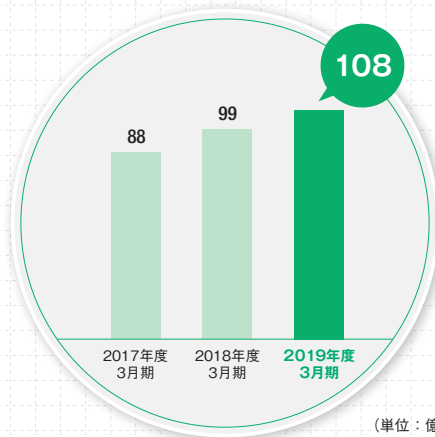
当期純利益は40億円となりました。

貸出金の予防的な引当てを含む与信関係費用の増加を主要因に、当期純利益は前年同期比30億円減少し40億円となりました。

### コア業務粗利益<sup>※1</sup>



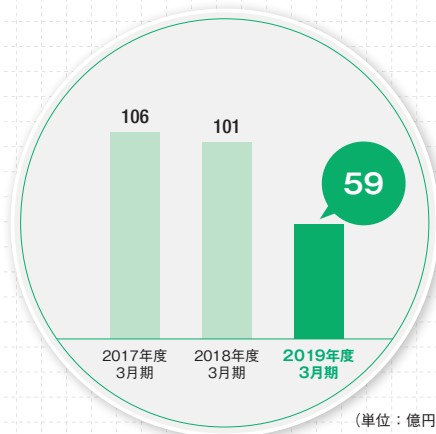
### コア業務純益<sup>※2</sup>



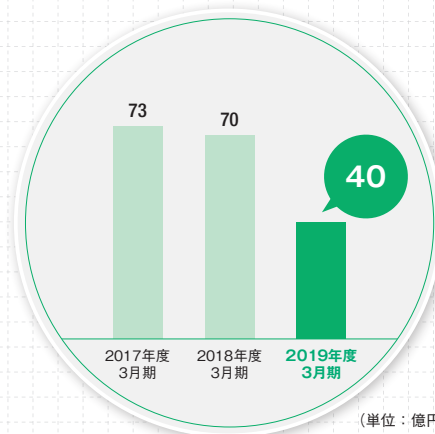
#### ※2 コア業務純益

コア業務粗利益から、人件費、物件費などの経費を差し引いた銀行本来の業務による利益で、一般企業の営業利益に相当します。

### 経常利益



### 当期純利益



#### ※1 コア業務粗利益

「資金利益」「役務取引等利益」「その他業務利益」の3つを合計した利益から、国債等債券関係損益を控除した銀行本来の業務による収支で、一般企業の粗利益に相当します。



## 預金等の状況

### 総預かり資産・総預金・預かり資産

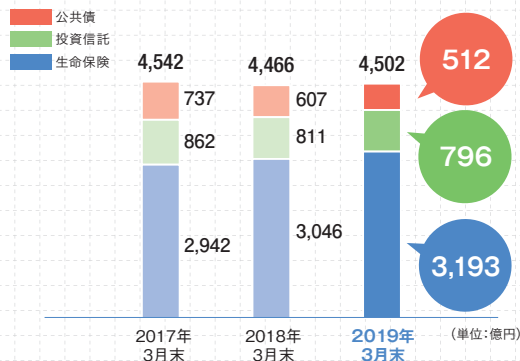
総預かり資産残高（総預金＋預かり資産）は6兆1,203億円となりました。

総預金は、個人預金・法人預金が引続き順調に推移する一方、復興関連公共事業の進捗を背景に公金預金等が大幅に減少したことにより、62億円減少し5兆6,701億円となりました。

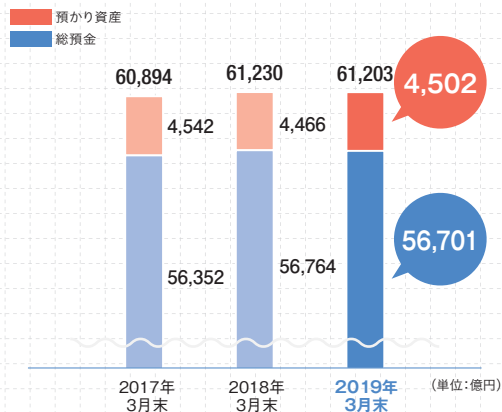
預金以外の預かり資産は、投資環境の悪化等により投資信託・公共債が減少する一方、生命保険が増加した結果、36億円増加し4,502億円となりました。

総預金と預かり資産を合計した総預かり資産は、公金預金等の大幅な減少により、26億円減少し6兆1,203億円となりました。（2018年3月末比）

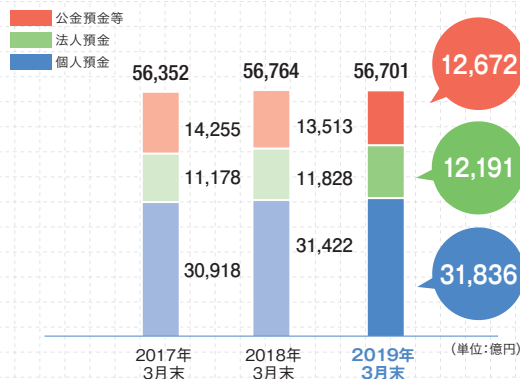
### 預かり資産（生命保険・投資信託・公共債）の推移



### 総預かり資産（総預金＋預かり資産）の推移



### 総預金の推移



## 貸出金等の状況

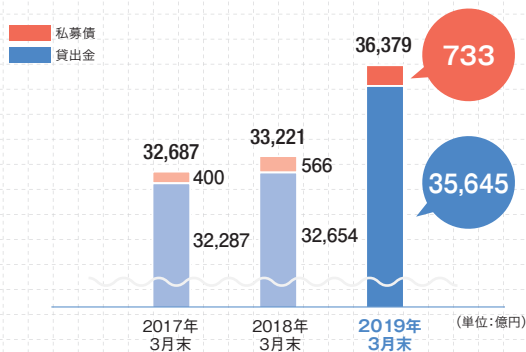
### 貸出金

貸出金残高は3兆5,645億円となりました。

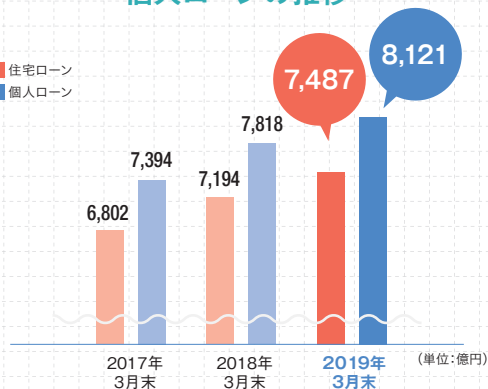
貸出金は取引先企業や個人のお客さまのニーズに幅広く積極的に応えした結果、2,991億円増加し3兆5,645億円となりました。

貸出金+私募債は、3,158億円増加し3兆6,379億円となりました。(2018年3月末比)

### 貸出金+私募債の推移



### 個人ローンの推移

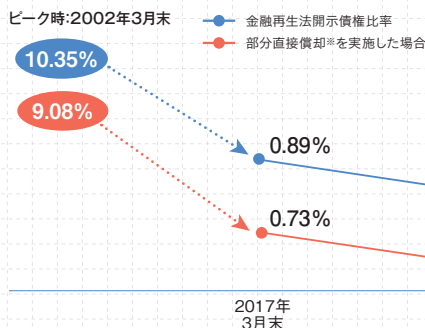


### 金融再生法開示債権

金融再生法開示債権比率は0.84%と低い水準となっております。

金融再生法開示債権比率は、0.84%と引続き極めて低い地銀トップクラスの水準となっております。

### 金融再生法開示債権比率の推移



地銀トップクラスの  
低水準

※ 部分直接債却

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の担保・保証付債権について、債権額から担保の評価額及び保証等により回収が可能と認められる額を差し引いた残高を、貸倒債却として債権額から直接減額することです。

## 株主優待制度のご案内 保有株式数1,000株以上(毎年3月31日現在)の株主さまを対象とした各種優待制度

### 保有期間1年以上の株主さま

ふくしまからの贈りもの ①、②、③、④のいずれかから1品を選択

#### ①「宿泊コース」

福島県内の旅館・ホテルでご利用できるご優待券

#### ②「特産品コース」

選りすぐりの福島県特産品を贈呈

#### ③「TSUBASA アライアンス共同企画特産品コース」

TSUBASA アライアンスに加盟する地方銀行4行(千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行)の地元特産品を贈呈

#### ④「寄付コース」

当行が株主さまに代わり、「日本赤十字社福島県支部」、「福島県(ふるさとふくしま応援寄付金)」、「ふくしまこども食堂ネットワーク」に優待特典相当額を寄付。



### 保有株式数1,000株以上のすべての株主さま

#### 定期預金金利優遇

1年もの定期預金  
(預入金額10万円以上  
300万円以内)に

**年0.1%の金利を上乗せ**

#### 投資信託手数料優遇

投資信託120万円までの  
**申込手数料無料**

## 株式についてのご案内

### 事業年度

当行の事業年度は、毎年4月1日から3月31日までの1年とします。

### 定時株主総会

毎事業年度終了後3か月以内に開催いたします。

### 配当金

期末配当の基準日は、毎年3月31日といたします。中間配当をする場合は、取締役会の決議によって、毎年9月30日を基準日として配当いたします。

### 公告掲載方法

電子公告の方法により、当行ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、福島市において発行する福島民報および福島民友ならびに東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。

東邦銀行ホームページ <http://www.tohobank.co.jp/>

### 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

※2018年12月5日より、特別口座の口座管理機関を三菱UFJ信託銀行に変更いたしました。特別口座に関するお手続き、お問い合わせにつきましては、右記の三菱UFJ信託銀行 証券代行部にお申し出ください。

### ●株式に関するお問い合わせ

<ul style="list-style-type: none"> <li>・届出住所等のご変更</li> <li>・配当金受取方法のご指定・変更</li> <li>・単元未満株式のご売却・買増し</li> </ul>	<p>口座を開設されている証券会社等へお問合せください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別口座(証券会社に口座を開設していない株主さま)の場合</li> <li>・お支払期間経過後の配当金、支払明細発行</li> </ul>	<p>(以下にお問い合わせください。)</p> <p>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料)</p>

### ●単元未満株式(1~99株)をお持ちの株主さまへ

当行株式の市場での取引単位(単元株式)は100株のため、1~99株の単元未満株式は市場での売買ができません。単元未満株式の売買をご希望の株主さまは、以下のいずれかの制度をご利用いただけます。

①単元未満株式を当行に対し時価でご売却いただく「単元未満株式買取制度」

②単元株式(100株)にするために必要な株数をご購入いただく「単元未満株式買増制度」

※特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続きを行っていただく必要があります。

## 店舗ネットワークのご案内

福島県内を中心に充実した店舗ネットワーク!!



福島市内(23カ店)

会津若松市内(8カ店)

郡山市内(21カ店)

いわき市内(13カ店)

土曜・日曜営業店  
●八山田支店

土曜・日曜営業店  
●谷川瀬支店

須賀川市内(3カ店)

白河市内(3カ店)

※八山田支店・谷川瀬支店の土曜・日曜営業は下記のとおり相談業務のみのお取扱いとなります。

### 休日コンサルティング店舗の設置 [2019年4月]

平日にご来店が難しいお客さまも土曜日・日曜日にゆっくりご相談いただけます。専門のスタッフがお客さまお一人おひとりに最適なお提案をさせていただきます。

[実施店舗]

八山田支店・谷川瀬支店

[取扱い業務]

各種ローンご相談・受付  
資産運用のご相談・受付  
各種休日セミナーの開催 など



### ローン専門店

土曜・日曜営業

ローンセンター

- 郡山ローンセンター(新さくら通り支店内)
- 八山田ローンセンター(八山田支店内)
- 白河ローンセンター(新白河支店内)
- 会津ローンセンター(滝沢支店内)
- いわき鹿島ローンセンター(いわき鹿島支店内)
- 仙台ローンセンター(仙台支店内)
- 仙台泉ローンセンター(仙台泉支店内)
- 仙台南ローンセンター(仙台南支店内)
- 名取ローンセンター(名取支店内)

ローンプラザ

- ローンプラザ福島支店

### 県外支店(12カ店)

- 東京都 東京支店 新宿支店
- 宮城県 仙台支店 仙台東支店 仙台泉支店 仙台南支店 名取支店
- 茨城県 日立支店 水戸支店
- 栃木県 栃木支店 宇都宮支店
- 新潟県 新潟支店 新潟支店
- 山形県 米沢支店

### インターネット

- インターネット支店

### 須賀川西支店オープン [2019年4月]

市内西部の幹線道路沿いに位置し利便性の良いローンプラザ須賀川支店を、須賀川西支店に呼称変更し、総合店舗化(フルバンキング)いたしました。



すべてを地域のために  
**東邦銀行**



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

FSCマーク

ベジタブルインキマーク